

SHARP

プリンタ/カセットインターフェイス

形名 **CE-150**

取扱説明書

保証書付^(巻末)
(WITH WARRANTY CARD)

このたびは、シャーププリンタ/カセットインターフェイス(CE-150)をお買いあげいただき、まことにありがとうございました。

本機を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

なお、この取扱説明書は、「シャープサービス・お客様ご相談窓口一覧表」とともに、必ず保存してください。

万一、ご使用中にわからないことや具合の悪いことがおきたとき、きつとお役に立ちます。

〈もくじ〉

	(ページ)
◆おねがい.....	2
◆各部のなまえとはたらき.....	3
◆本機と計算機の接続.....	6
◆電源について.....	10
●充電時期.....	10
●充電方法.....	11
●充電についてのご注意.....	11
●ACアダプタ使用上のご注意.....	12
◆ロールペーパーのつけかた.....	13
◆ペンのつけかた、交換のしかた.....	17
◆ERRORとCHECKについて.....	21
◆仕様.....	22

本機を初めてお使いになるときや、しばらく使用しなかった場合は、まず充電をおこなってからご使用ください。
(充電方法については11ページを参照ください。)

おねがい

●本機は精密部品で構成されていますので、直射日光の当たる場所(特に車の中では非常に温度が高くなる場合があります)や、暖房器具の近くなど、高温になることがある場所に置かないでください。
また、急激な温度の変化、低温、湿気、ホコリ、曲げ、ヒネリ、強いショックなどはさけておつかいください。
故障などの原因になるおそれがあります。

●お手入れの際は乾いた柔らかい布を使用し、ベンジン、シンナーなどの揮発性の液体やぬれぞうきんなどを使用しないでください。揮発性の液体やぬれぞうきんなどは本機をいためることがあります。

●本機を分解しないでください。万一故障のときは、お買いあげの販売店あるいは「シャープサービス・お客様ご相談窓口一覧表」に記載のもよりのサービス会社へ本書をそえてご持参ください。

強度の外来ノイズをうけた場合などに、プリンタが不要なプリントを続け、止まらなくなることや、動作しなくなることがありますが、このような場合は計算機の電源をオフにし、改めてオンにしてください。

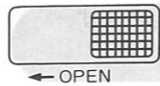
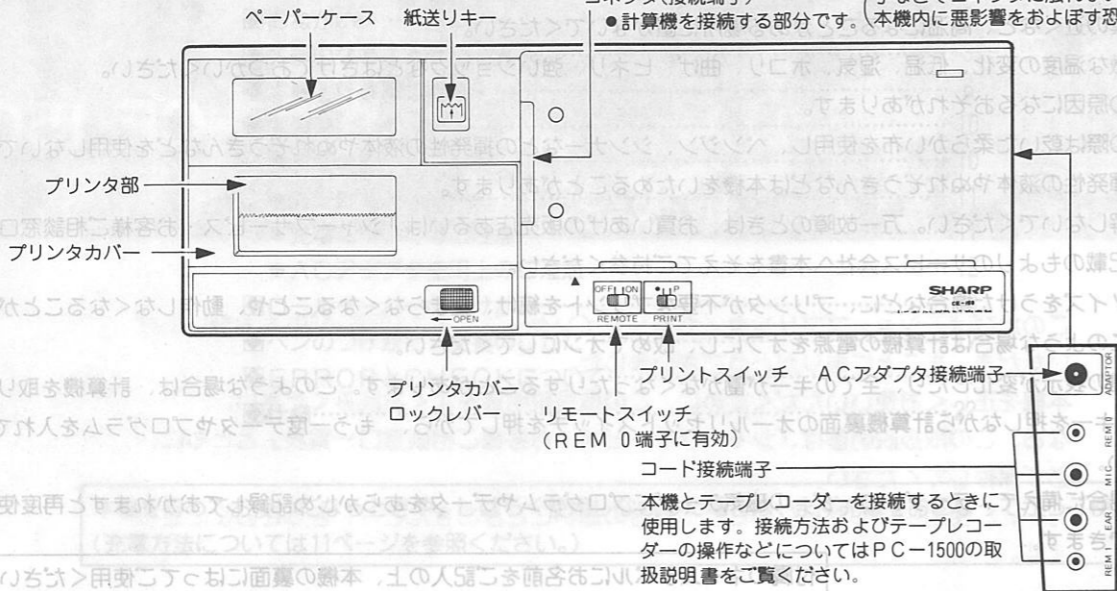
また、計算機の表示が変化したり、全てのキーが働かなくなったりすることがあります。このような場合は、計算機を取りはずし、**ON** キーを押しながら計算機裏面のオールリセットスイッチを押してから、もう一度データやプログラムを入れてご使用ください。

このような場合に備えて、テープレコーダーの磁気テープにプログラムやデータをあらかじめ記録しておかれますと再度使用することができます。

付属のネームラベルにお名前をご記入の上、本機の裏面にはってご使用ください。

各部のなまえとはたらき

コネクタ(接続端子) (手などでコネクタに触れないでください。)
 ● 計算機を接続する部分です。(本機内に悪影響をおよぼす恐れがあります。)



● プリンタカバーロックレバー
 プリンタカバーを留めるレバーです。レバーを左によせればプリンタカバーを取りはずすことができます。



● リモートスイッチ
 リモート0端子(REM 0)のリモート機能のオン・オフをおこないます。スイッチをON側にすれば、REM 0端子に接続されているテープレコーダーのスタート、ストップを計算機によりコントロールできます。
 スwitchをOFF側にすればREM 0端子のリモート機能がオフ(解除)され、テープレコーダーを手動で動作させることができます。



● プリントスイッチ
 スwitchをP側にすればマニュアル計算による計算式や計算結果などを自動的に印字します。スswitchを●側にすれば、マニュアル計算による結果などは印字されません。ただし、LPRINT命令やLINE命令などの印字命令では、プリントスイッチの位置に関係なく印字がおこなわれます。



● 紙送りキー
 通常このキーを押せばペーパーが送られます。計算機の [0] キーを押したままでこのキーを押せば、プリンタのペン交換状態に入ります。(17 ページ参照)
 [CL] キーを押したままでこのキーを押したときはペン交換状態が解除され、通常の状態にもどります。

●本機には電源スイッチはありません。電源のオン・オフは計算機の電源をオン・オフすることによりおこなわれます。
 (計算機を取りはずした場合は、本機の電源は切れます。)

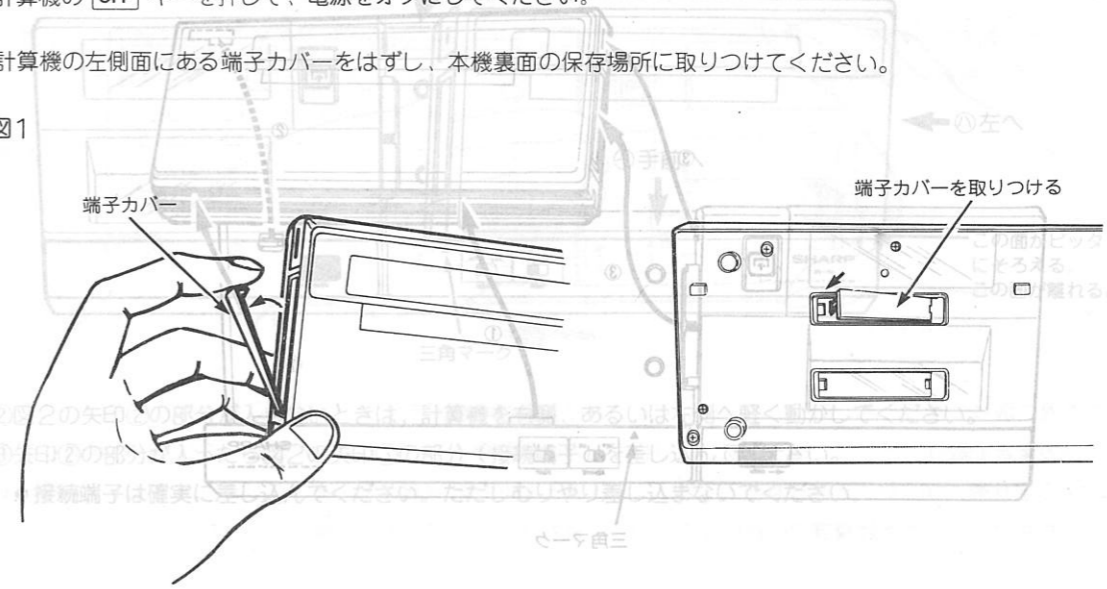
＝ご注意＝

- GRAPHモードにおいてLPRINTの形でLPRINT命令を実行しないでください。(LPRINT **ENTER** など)
 この形で実行しますと、以降の座標指定が正しくおこなわれないことがあります。
- TEXTモードにおいて、USING命令によるプリントフォーマット指定では指数方式を指定することはできません。
 (USING命令の" "の中にへを入れることはできません。)
- ERROR 73 (TEXT/GRAPH モード指定の誤り) になった場合、**↑** キーが電氣的にロックされる場合がありますので、ただちに正しいモードを指定してください。

本機と計算機の接続

- (1) 計算機の **OFF** キーを押して、電源をオフにしてください。
- (2) 計算機の左側面にある端子カバーをはずし、本機裏面の保存場所に取りつけてください。

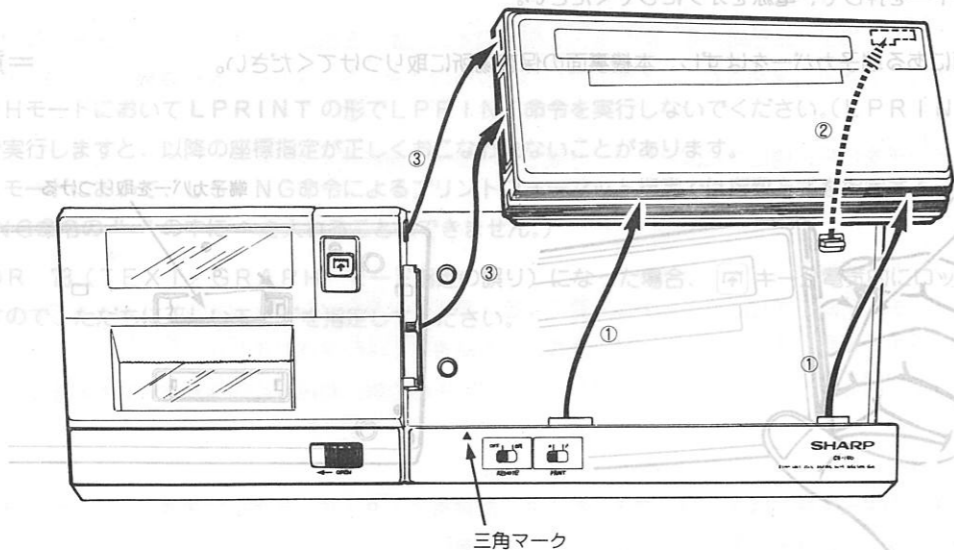
図1



S 図

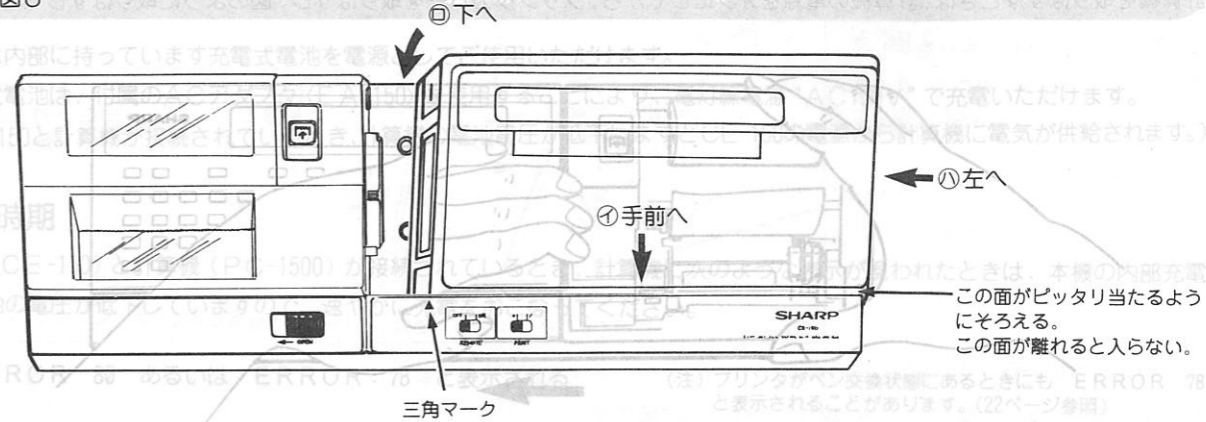
(3) 図の矢印のように突起部分を計算機のミソ部分に入れていきますが、入れていく順序は矢印の番号および次の説明順序通りです。

図2



①三角マークの部分に計算機の左側面がくるように載せてください。

図3



②図2の矢印②の部分が入らないときは、計算機を右側、あるいは左側へ軽く動かしてください。

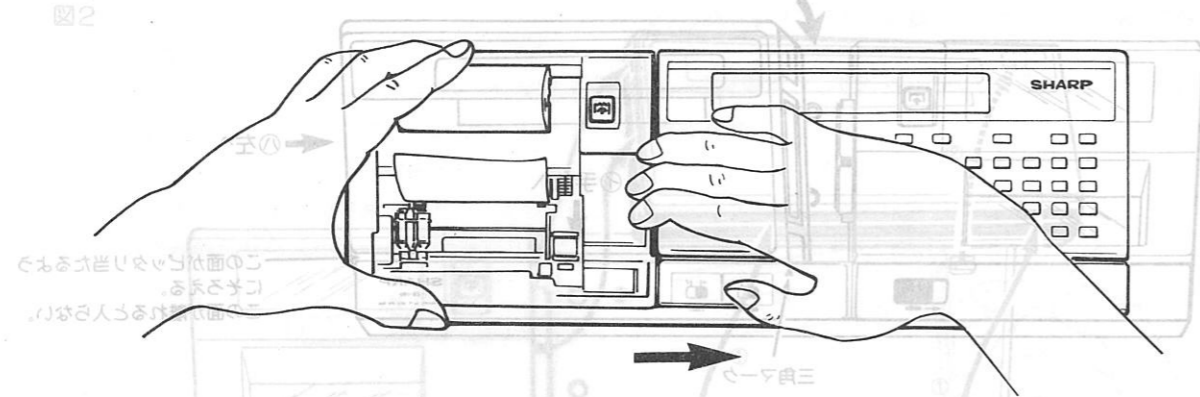
③矢印②の部分が入ったら図2の矢印③の部分（接続端子）を差し込んでください。

●接続端子は確実に差し込んでください。ただしむりやり差し込まないでください。

NEW? : CHECK-6 と表示される。

〈計算機の取りはずしかた〉

計算機を取りはずすときは、計算機の電源をオフにしてから、プリンタカバーを取りはずし、図のように取りはずしてください。



注) 計算機を本機に取りつけるとき、あるいは取りはずすときは計算機の電源をオフにしておこなってください。

電源をオンのままで取りつけたり、取りはずしたりしたときは計算機のすべてのキーが動かなくなることがあります。

万一このような状態となったときは計算機の **ON** キーを押しながら計算機裏面のオールリセットスイッチを押してリセットしてください。このとき計算機の内容はすべてクリアされますのではじめから操作してください。

電源について

本機は内部に持っています充電式電池を電源としてご使用いただけます。

充電式電池は、付属のACアダプタ〈EA-150〉を使用することにより、電灯線電源“AC100V”で充電いただけます。

(CE-150と計算機が接続されているとき、計算機の電池電圧が低下しますとCE-150の電源から計算機に電気が供給されます。)

充電時期

本機(CE-150)と計算機(PC-1500)が接続されているとき、計算機に次のような表示が現われたときは、本機の内部充電式電池の電圧が低下していますので、速やかに充電をおこなってください。

①ERROR 80 あるいは ERROR 78 と表示される (注) プリンタがペン交換状態にあるときにも ERROR 78 と表示されることがあります。(22ページ参照)

②計算機の電源を入れたとき

:CHECK 6

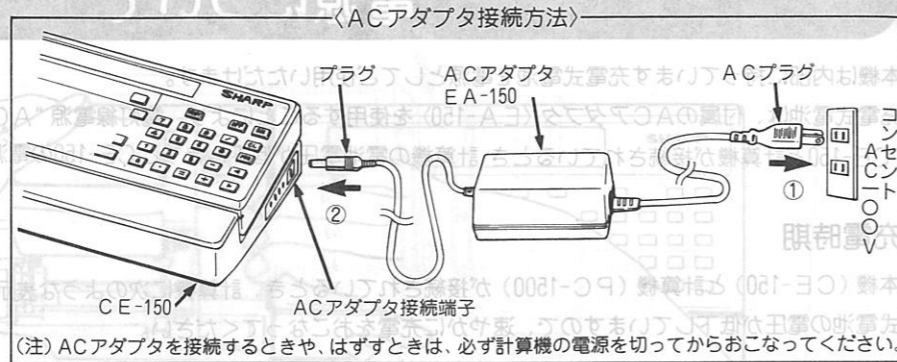
あるいは

NEW? :CHECK 6 と表示される。

(注) CHECK 6 は「CE-150に異常があります。チェックしてください」というメッセージです。したがってCE-150にACアダプタを接続し、しばらく(10分以上)充電して計算機の電源を入れたときに、なおCHECK 6が表示されるときは21ページを参照してください。(6はCE-150を示す番号です。)

充電方法

計算機の **CL** キーを押してエラーを解除してから **OFF** キーを押して電源を切り、右図の矢印①、②の順にACアダプタ(EA-150)を接続してください。



ACアダプタを接続し、計算機の電源が切れているとき、約15時間で充電が終了します。内部充電式電池をフル充電した場合、約1,100行の文字(文字サイズ2の場合)の印字が可能です。

なお、計算機を使用している場合でも、プリンタを動作させなければ、約15時間で充電が終了します。

- 計算機を切離しているときでも、本機にEA-150を接続すれば充電がおこなわれます。

充電についてのご注意

- 本機をお買いあげ直後や、長時間使用しなかった場合は、自己放電により、本機内部の充電式電池の電圧が低下していますので、まず充電をおこなってください。

- 本機に初めて充電する場合、および長期保管後の充電では十分に充電をおこなっても所定の使用時間が得られない場合がありますが、充・放電を数回くり返しているうちに通常の状態にもどります。

- 長期間使用しない場合でも、3ヵ月に1～2回充電をおこないますと充電式電池を長く使用することができます。

- 24時間以上もの長い充電をおこないますと電池の性能が低下することがありますので避けてください。

- 0℃～40℃の範囲以外では充電をしないでください。この範囲以外で充電をおこないますと電池の性能が低下することがあります。

- 正しい充・放電を数回くり返しても使用時間が半減してきたときは、内部充電式電池の寿命を示しております。この場合は別紙一覧表に記載のもよりのサービス会社にお申し付けいただければ、有償にてお取替えいたします。

ACアダプタ使用上のご注意

- EA-150以外のACアダプタやチャージャーは使用しないでください。また、EA-150は本機内部の充電式電池以外の電池には充電できません。(EA-150をCE-150やPC-1500以外の機器に使用しないでください。)

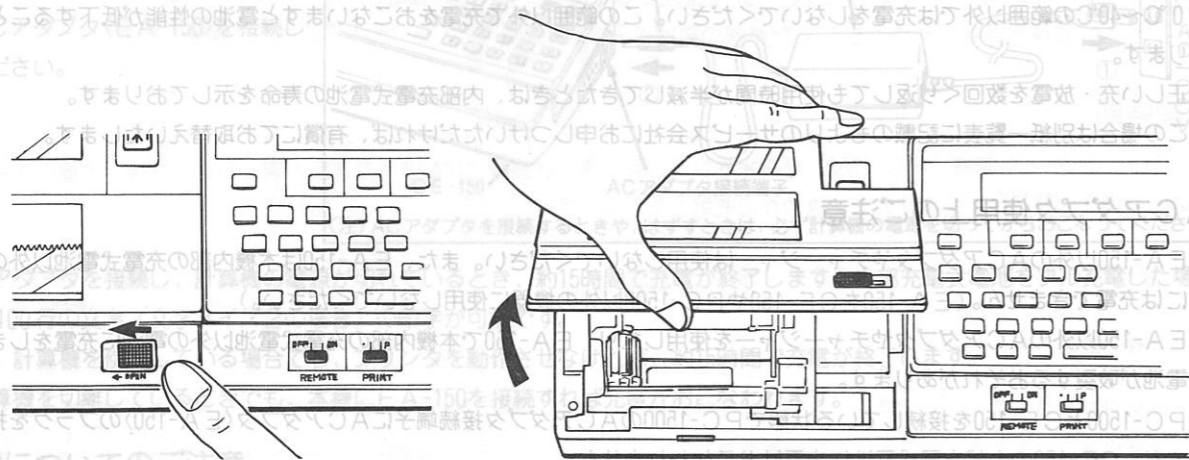
EA-150以外のACアダプタやチャージャーを使用したり、EA-150で本機内部の充電式電池以外の電池に充電をしますと、電池が破裂するおそれがあります。

- PC-1500とCE-150を接続している状態でPC-1500のACアダプタ接続端子にACアダプタ(EA-150)のプラグを接続しても、CE-150の内部充電式電池に充電はおこなわれません。

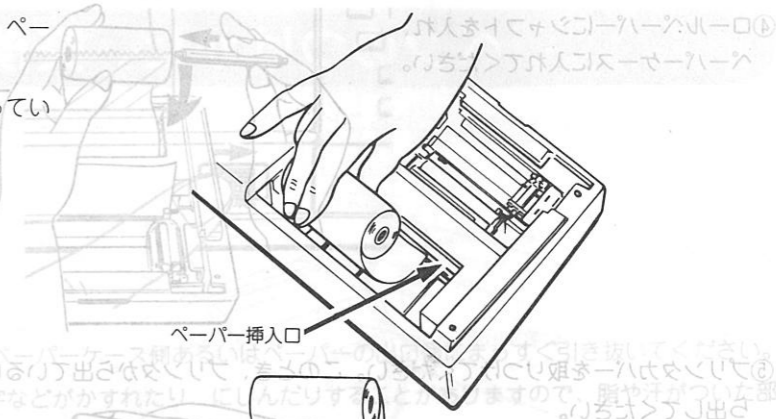
- ◆ EA-150はPC-1500用ACアダプタとして使用することができます。本機と切離してPC-1500を使用するときにご使用ください。


ロールペーパーのつけかた

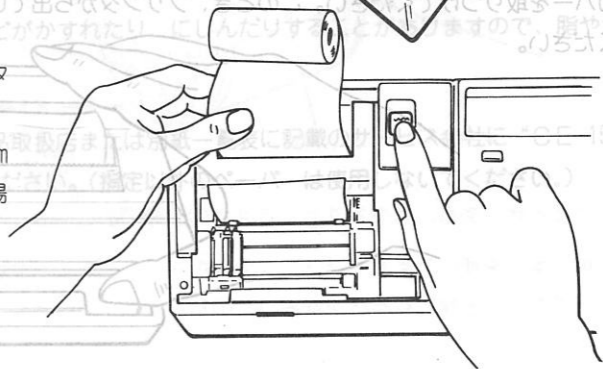
①プリンタカバーロックレバーを下図の矢印方向によせて、プリンタカバーを取りはずしてください。



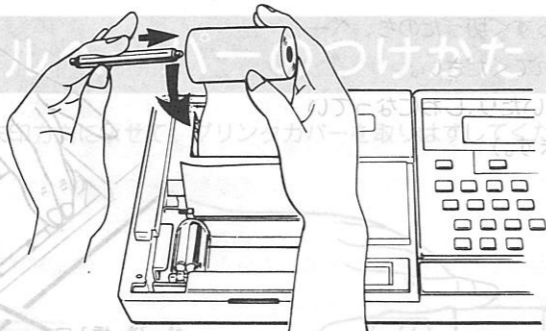
②ロールペーパーの先端をまっすぐ切ったのち、ペーパー挿入口へまっすぐに入れてください。
(ペーパーの先端が曲がっていたり、しわになってい
ますと入らないことがあります。)



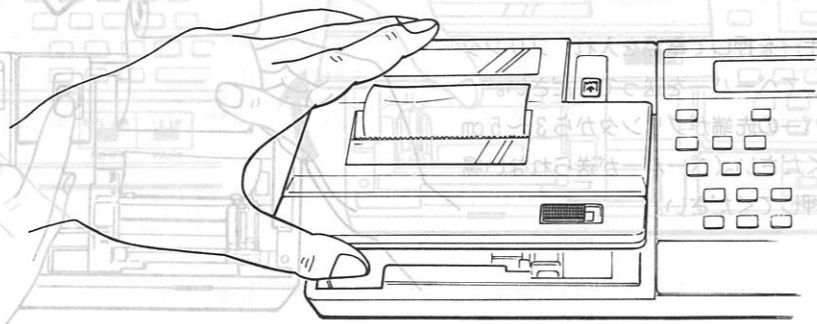
③計算機の **ON** キーを押して電源を入れ、プリンタの  キーを押してペーパーを送ってください。
このとき、ペーパーの先端がプリンタから3~5cm
出るまで送ってください。(ペーパーが送られない場
合は、手で軽く押してください。)



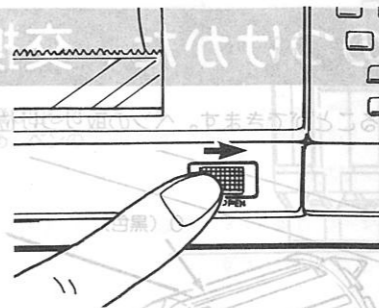
④ロールペーパーにシャフトを入れ、ペーパーケースに入れてください。



⑤プリンタカバーを取りつけてください。このとき、プリンタから出ているロールペーパーの先端をペーパーカッターの間から出してください。



⑥プリンタカバーをロックしてください。



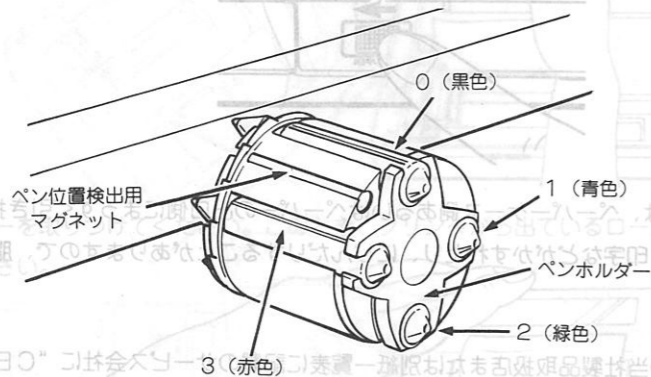
- プリンタからペーパーを抜き取る場合は、ペーパーケース側あるいはペーパーの出口側にまっすぐ引き抜いてください。
(注)ペーパーに手の脂や汗がつきますと、印字などがかすれたり、にじんだりすることがありますので、脂や汗がついた部分は切り取ってお使いください。

◆ロールペーパーをお求めの際は、もよりの当社製品取扱店または別紙一覧表に記載のサービス会社に“CE-150用 ロールペーパー EA-1500P”と指定してお買い求めください。(指定以外のペーパーは使用しないでください。)

- EA-1500P (ロールペーパー 5巻入)

ペンのつけかた、交換のしかた

本機は4種類のボールペンを取りつけることができます。ペンの取り付け位置はそれぞれ次の図のようになります。



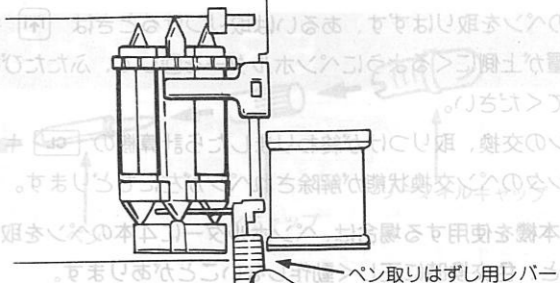
COLOR命令により0~3を指定した場合、図で示すように、ペン位置検出用マグネットの位置から右回りで0、1、2、3位置のペンがそれぞれ選ばれます。(ペンホルダーが左に回転して指定した位置のペンが上側にきます。)

ペンを取りつけるとき、あるいは交換するときは次の手順でおこなってください。

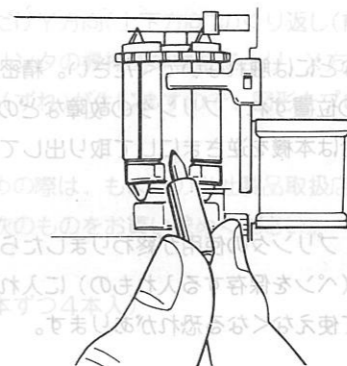
- ① 計算機の **0** キーを押したまま、プリンタの **⏏** キーを押してください。プリンタがペン交換状態になり、ペンホルダーが左端に寄って回り、上側にくるペンが替ったのち、右端に寄ります。(キーはペンホルダーが動き出したら、はなしてください。)

- ② ペンを取りはずすときは、ペン取りはずし用のレバーを押してください。上側のボールペンがはずれます。

(注) ペンを取りはずすとき、ペンが飛び出してプリンタ内に入ることを防ぐため、ペンの上に軽く指をそえてください。



- ③ 新しいペンを取りつけてください。



④次のペンを取りはずす、あるいは取りつけるときは **[F1]** キーを押してください。ペンホルダーが左端にもどり、次のペン位置が上側にくるようにペンホルダーを回して、ふたたび右端に寄りますので、②、③の方法でペンを取りはずし、取りつけてください。

⑤ペンの交換、取りつけが終わりましたら計算機の **[CL]** キーを押したままで、プリンタの **[F1]** キーを押してください。プリンタのペン交換状態が解除されペンが左にもどります。

(注) 本機を使用する場合は、ペンホルダーに4本のペンを取りつけて使用してください。1本でも欠けたままで動作させますと、色交換時に正しく動作しないことがあります。

ご注意

◎プリンタの取扱いについて

- プリンタのドラムや、ペンホルダー、ギヤなどには触れないでください。精密さが失われ、図形などを書いたときの誤差が大きくなる場合があります。また、ペンの位置ずれ、プリンタの故障などの原因になります。
- 万一、プリンタ内にペンなどを落とした場合は本機を逆さまにして取り出してください。

◎ペンの取扱いについて

ペンは、プリンタを使用するときに取りつけ、プリンタの使用が終わりましたら、必ずプリンタに取りつけているペンをすべてはずしてキャップをかぶせ、リーフィル（ペンを保存する入れもの）に入れて保存してください。

ペンを長時間放置しますと、インキが乾燥して使えなくなる恐れがあります。



◆本プリンタで図形を書く場合は、できるだけY方向(上下方向)のくり返し(前後の紙送り)を少なくしたほうが、より正確な図形が描けます。図形を書く場合は、プリンタの機械的な精度により、X方向には約0.25mmのずれが生じます。また、Y方向にくり返しが多い図形では約0.1%の誤差(ずれ)が生じますので、図形をプログラミングするときはできるだけY方向のくり返しが少なくなるようにしてください。

◆プリンタ用のペン（ボールペン）をお求めの際は、もよりの当社製品取扱店または別紙一覧表に記載のサービス会社に“CE-150用 ボールペン”と指定して、次のものをお買い求めください。

- EA-850B（黒色4本入）
- EA-850C（黒、青、緑、赤、各1本ずつ4本入）

ERRORとCHECKについて

プリンタがなんらかの理由で正しく動作しない場合は、計算機に次の表に示すようなメッセージ（エラーメッセージ、チェックメッセージ）が表示されますので、原因をチェックし、解決してください。

- **ON** キーで **CHECK 6** が表示されるときはCE-150の充電が十分ではありませんので（あるいはプリンタに異常がありますので）、プリンタの動作（紙送りやペン交換を含む）をおこなわないでください。そして、まず充電をおこなってください。
- **ERROR 78、79、80** が表示されたときは必ず **OFF** キーでいったん電源をオフにしてください。オフしない場合は誤動作（**BEEP**命令で音が鳴らない、正常な表示をしないなど）をすることがあります。

メッセージ表示	原因	処 理
:CHECK 6 NEW0? :CHECK 6 (CE-150を示す番号6を表示)	①内部充電式電池の電圧が低下している。	充電をおこなってください。
	②ペン位置を検出するカラー信号が出ない。 ●プリンタ内にペンや、そのほかの異物が入ってペンホルダーが回らない、あるいは動かない。	計算機の OFF キーを押して電源を切りプリンタ内の異物を取り除いてください。
ERROR 80 (ローバッテリーチェック)	内部充電式電池の電圧が低下している。	充電をおこない、 OFF ON と押してプリンタロックを解除してください。

ERROR 79	ペン位置を検出するカラー信号が出ない。	計算機の OFF キーを押して電源を切り、プリンタ内の異物を取り除いてください。
ERROR 78	①ペン交換状態になっている。	計算機の CL キーを押したままでプリンタの ON キーを押して、ペン交換状態を解除してください。
	②ローバッテリーチェック (ERROR 80) により掛ったプリンタロックが解除されていない。	充電をおこなったのち、 OFF ON と押してプリンタロックを解除してください。
	③カラー信号が出ない状態が解決されていない。	ERROR 79 と同様の操作をおこなってください。

上記の原因を確認しても異常がなく、なお、:CHECK 6 や **ERROR 78** が表示されるときはCE-150に故障が考えられますので、お買い上げ販売店あるいは別紙一覧表に記載のサービス会社にお問い合わせください。

仕 様

形 名 CE-150 (プリンタ/カセットインターフェイス)
印 字 方 式 X, Y軸プロッタ方式

印字桁	標準18桁(36、18、12、9、7、6、5、4桁の選択が可能)
文字サイズ	1.2mm×0.8mm~10.8mm×7.2mmの間で9種類
印字色	4色(黒、青、緑、赤)
文字印字方向	4方向(上下左右)
ペン最小移動幅	0.2mm
印字速度	最大11文字/秒(印字速度は印字文字の内容により変化します。)
記録紙	外径30mm以下、幅58mmのロールペーパー(別売品:EA-1500P)
電源	内部充電式電池(充電:100V 50/60Hz ACアダプタEA-150使用)
印字行数	約1,100行印字(約15時間充電) (使用温度20℃、文字サイズ2において、5555555555を連続的に印字した場合、使用方法などにより多少の変動があります。)

消費電力	5.2W
使用温度	5℃~40℃
外形寸法	幅330mm×奥行115mm×高さ50mm
重量	900g(付属品を除く)
付属品	キャリングケース、テープレコーダー接続コード(3本組、1本組各1本)、ACアダプタ(EA-150)ロールペーパー3巻、ペン(黒、青、緑、赤各1本)、ネームラベル、取扱説明書、シャープサービス・お客様ご相談窓口一覧表

シャープ株式会社

- 本社 〒545 大阪市阿倍野区長池町22-22
電話(06)621-1221(大代表)
- 産業機器事業本部
〒639-11 奈良県大和郡山市美濃庄町492
電話(07435)3-5521(大代表)
- 国内産機営業本部
〒162 東京都新宿区市谷八幡町8番地
電話(03)260-1161(大代表)

シャープビジネス株式会社

- 〒545 大阪市阿倍野区長池町22-22
電話(06)621-1221(大代表)
- 札幌支店
〒063 札幌市西区二十四軒1条7丁目3番17号
電話(011)641-3631
- 仙台支店
〒983 宮城県仙台市6丁目字本新田町東2番の1
電話(0222)88-9151
- 宇都宮支店
〒320 宇都宮市不動前4丁目2番41号
電話(0286)37-3576
- 東京支店
〒130 東京都墨田区石原2丁目12番3号
電話(03)625-5111(代表)
- 千葉支店
〒280 千葉市南町1丁目5番20号
電話(0472)63-4043
- 横浜支店
〒235 横浜市磯子区中原1丁目2番23号
電話(045)751-3215

- 埼玉支店
〒330 埼玉県大宮市宮原町2丁目107番地2号
電話(0486)63-5159
- 新潟支店
〒950 新潟市上所中1丁目2番23号
電話(0252)83-1795
- 名古屋支店
〒454 名古屋市中川区山王3丁目5番5号
電話(052)332-2631
- 金沢支店
〒921 石川県石川郡野々市町御経塚1096番1号
電話(0762)49-1240
- 大阪支店
〒556 大阪市浪速区恵美須西1丁目2番9号
電話(06)643-3021(代表)
- 京都支店
〒601 京都市南区上鳥羽菅田町48番地
電話(075)661-7335
- 神戸支店
〒658 神戸市東灘区魚崎北町1丁目6番地18号
電話(078)452-8531
- 広島支店
〒731-01 広島市安佐南区祇園町大字西原2249番地の1
電話(082)874-4925
- 高松支店
〒760 高松市木太町1861番地の3
電話(0878)33-4255
- 福岡支店
〒816 福岡市博多区井相田2丁目12番地の1
電話(092)572-2611
- 沖縄支店
〒900 沖縄県那覇市曙2丁目10番地の1
電話(0988)61-7360(代表)

巻末の保証書は、本書記載内容で無料修理をさせて頂くことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した場合は、製品と本書をご持参、ご提示の上、お買上げの販売店にご依頼ください。

お買上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。必ずご確認いただき、記入のない場合はお買上げの販売店にお申し出ください。

ご転居・ご贈答品などでお買上げ販売店に修理をご依頼できない場合は、製品に同梱しております「シャープサービス・お客様ご相談窓口一覧表」をご覧の上、もよりのサービス会社へご持参ください。

保証書は再発行いたしません。たいせつに保管してください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買上げ販売店、または当社サービス会社が無料修理いたします。

2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。

(イ) 保証書のご提示がない場合。

(ロ) 保証書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。

(ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。

(ニ) お買上げ後に落とされた場合などによる故障・損傷。

(ホ) 火災・公害および地震・風水害その他天災地変など、外部に要因がある故障・損傷。

(ヘ) 電池の液もれによる故障・損傷。

(ト) 消耗品（ロールペーパー、ボールペン）が損耗し取り替えを要する場合。

3. 保証書は日本国内においてのみ有効です。

(THIS WARRANTY CARD IS ONLY VALID FOR SERVICE IN JAPAN.)

★この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合はお買上げの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理メモ

TEL 464-2121

TEL 464-2121

TEL 464-2121



シャープ株式会社
〒111-8639 東京都港区芝浦1-10-1
TEL 03-3542-8252

間年↑本本じも日也土買修 間限証保
日 月 年 時 分 日也土買修

シャープ周辺機器保証書 (WARRANTY CARD)

品名 周辺機器

形名 CE-150

保証期間 お買上げ日より本体1年間
VALIDITY FULL 1 YEAR AFTER PURCHASE

お買上げ日 昭和 年 月 日
PURCHASE

シャープ株式会社産業機器事業本部
〒639-11 奈良県大和郡山市美濃庄町492
電話 (07435)3-5521番



お客様様	ご芳名	様
	ご住所	〒
	電話番号	() -

取扱販売店名・住所・電話番号

東京都渋谷区神南1丁目11番3号

カメラの**ドット**渋谷店

TEL 464-5 1 5 1

印